

使用上の注意

- フィルムをパッケージから取り出す際、印字面に触れますと、手についた水分や油分により、印刷品質に問題が生じる可能性があります。パッケージから取り出す時は必ずフィルムの端を持つようにしてください。
- 手の油分や汚れが付着すると反射シートがうまく反射しない場合があります。手の油分や汚れを洗い落してから反射シートに触れてください。
- ブリズム面は傷がつきやすいので、取り扱いにはご注意ください。(多少の傷は反射性能に影響はございません。)
- 反射シートには表裏があります。裏向きに入れますと反射しませんのでご注意ください。
- フィルムが丸くカールした状態で印刷すると紙詰まりの原因となりますので取り扱いには十分にご確認ください。万一、カールしている場合は必ず伸ばしてからご使用ください。また、切れかけている用紙や、外れかけている用紙はご使用にならないでください。
- 一度切り抜いたフィルムは再びプリンタに通さないでください。フィルムがプリンタ内でつまる恐れがあります。
- 裏面には印字できません。
- パソコンやディスプレイ、アプリケーションの仕様によっては画面上の色と同じように再現されない場合があります。
- キーホルダーを振り回したり、強くひっぱったりしないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品は一般家庭用です。業務用途ではご使用にならないでください。
- 誤って飲み込む危険がありますので、小さなお子様には絶対に与えず、手の届かない場所に保管してください。

保管上の注意

- 高温・高湿・直射日光を避け、保管してください。保存条件によっては、変色・退色を起こすことがあります。
- 品質には万全を期しておりますが、当社の製造上の原因による不良がありました場合には、同等の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
- このパッケージに記載されている各項目は、ご使用の機器やソフトウェアにより異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 本製品・マニュアル・パッケージ等に記載されている商品名・社名等は一般的に各社の商標並びに登録商標です。

商品に関するお問い合わせは

●エレコム総合インフォメーションセンター

TEL.0570-084-465

FAX.0570-050-012

受付時間
9:00~19:00

年中無休

エレコム株式会社 (<http://www.elecom.co.jp>)

ELECOM

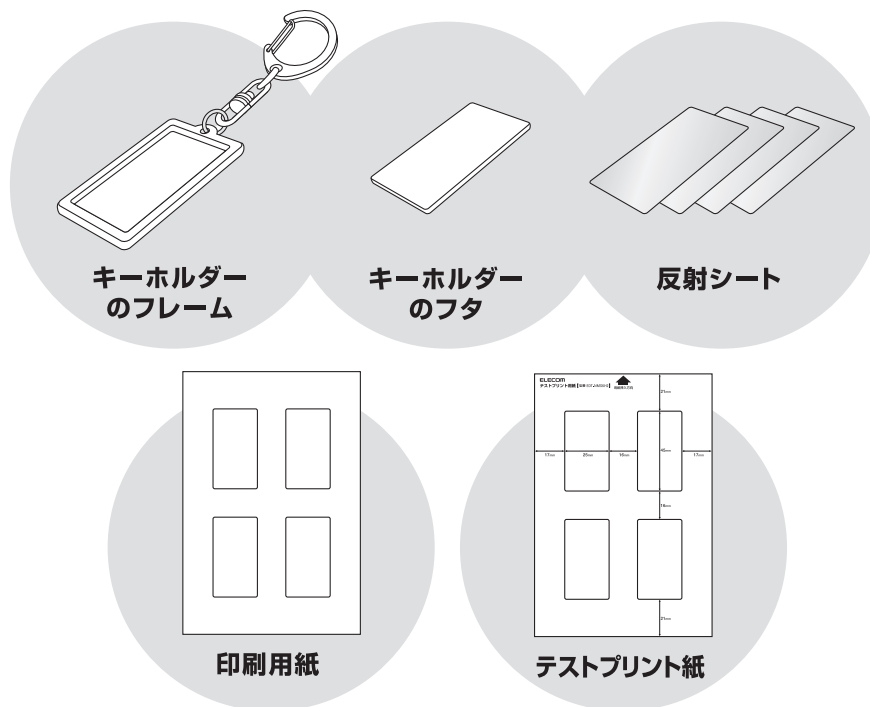
反射なまえキーホルダー

作り方説明書

この度はエレコム 反射なまえキーホルダーをご購入いただきありがとうございます。この商品は、パソコンでデザインレイアウトした写真をインクジェットプリンタで印刷し、オリジナルの反射なまえキーホルダーを作成できるキットです。作成の前に本書をよくお読みください。

■セット内容

※本イラストはEDT-NMSKH2のイラストになっています。



上手なつくりかた

※本イラストはEDT-NMSKH2のイラストになっています。他の商品においても作り方は同じです。

1.デザインレイアウトを作る

お手持ちのラベルソフトやエレコムホームページよりダウンロードしてオリジナルソフトでラベルを選び印刷する絵柄やデザインを決めます。

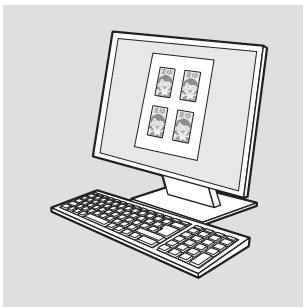
🖱️ エレコムオリジナルソフト「らくちんプリント」をぜひご活用ください。

ELECOMラベル作成ソフトが
無料ダウンロードできる!

<http://www.elecom.co.jp/printgogo>

らくちんプリント

イラストや素材も豊富にご用意しています。ホームページよりダウンロードしてご使用ください。



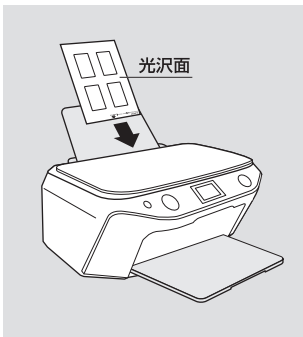
2.印刷します。

- ①テストプリント紙を使って事前にテストプリントを行います。
 - ②フィルムをプリンタにセットしてください。
 - ③光沢面が印刷面ですので、光沢面が上になるようにプリンタにセットしてください。
- ※一度剥がしたフィルムは再びプリンタに通さないでください。
フィルムがプリンタ内でつまむ恐れがあります。

●おすすめ印字設定●

プリンタ	用紙設定	モード設定
EPSON	EPSON写真用紙	標準/推奨設定
Canon	光沢紙	きれい
hp	プレミアムプラスフォト用紙	高画質

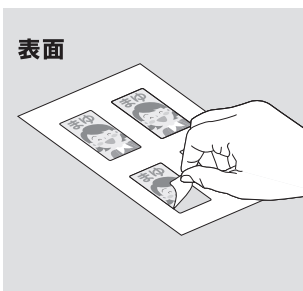
対応インク



注意 ※印刷後はよく用紙を乾燥させてください。

3.フィルムを剥がす。

印刷したフィルムをハーフカットされている線に沿って、ていねいに剥がしてください。



📢 ご注意!

- 勢いをつけるとフィルムの印刷部分が切れたり、傷つく恐れがあります。剥がす際はゆっくりと行ってください。

4.写真をはめ込む

透明のフレーム部分に切り抜いた写真をはめ込みます。この時、写真が外側になるように入ると両面になります。※写真の天地の向きを間違えないようにご注意ください。

⚠️ 注意 反射シート

反射シートは必ず反射面（つるつるした面）が外側に来るように入れてください。

※プリズム面（ガラガラした面）が内側になります。

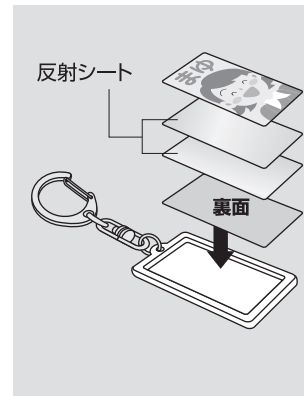
反対向きに入ると、光を反射しませんのでご注意ください。

※プリズム面はキズが付きやすいので、取り扱いにはご注意ください。少々キズは反射性能に影響はございません。

フタ

印刷後の透明フィルム

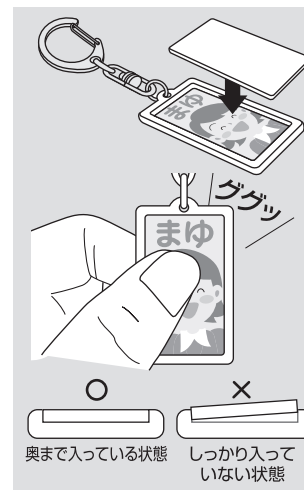
キーホルダー本体



5.フレームにフタをする。

フレームにフタをします。奥までしっかりとめ込んでください。

※フタは、周囲に凸がある面が内側になります。はめ込む向きにご確認ください。



6.完成!



ランドセルなどに
つないで気に入りの
キーホルダーを
持ち歩こう!

